



診療情報管理士の  
角谷美波さん(左)  
杉澤侑佳さん(中央)  
磯村円香さん(右)

■2023. 2. 21

今年度【院内がん登録認定】の資格取得をされた診療情報管理士さん3名を紹介します。中級レベルに杉澤さん、初級レベルに角谷さんと磯村さんです。

おめでとうございます!!!!

がん登録のルールがあり優先順位が定められ、症例ごとに当てはめていくことが難しかった、対象となる臓器が増えて大変だった、と語られていました。

そもそも初級と中級の違いは、初級は主要5部位が対象で、中級はそれ以外の全てのがん疾患となります。それらの患者さんの情報を適正に入力するには“がん”に関する理解度が求められます。想像するだけで大変です。

がん登録することによって患者さんに身近な情報を提供したい。がん研究に貢献できるデータを出していきたい。診療情報管理士としての実務をしながら資格取得にがんばっているよお!!!と3名はニコニコとさわやかに力説していました。

当院は地域がん診療連携拠点病院の国指定を受けています。そのため院内がん登録を実施し、かつ中級レベルの実務者を置く必要があります。今回で中級の資格取得者は3名となったようです。資格維持に4年毎の試験を受けるようで…大変だなあ、と感じました。

さあ、明日からも患者さんのため、病院職員のために頑張ります。